

市政ニュース

まちなみサイン看板を設置

洗練された案内看板が登場

12月12日、豊岡の中心市街地にデザインを統一した案内看板「まちなみサイン」を新設しました。

ぜひ、市民の皆さん、市街地散策の際に活用ください。

これは、国の「まちづくり総合支援事業」の補助を受けて取り組んだもので、市役所駐車場ほか、JR豊岡駅の東西ロータリー、じばさん但馬など20カ所に取り付けました。市役所前駐車場には、コウノトリの絵が描かれ市役所を示す小型看板と、中心市街地案内図と周辺の観光地を記した大型看板の2基を設置しています。



▶市役所前駐車場に設置した案内看板

六地藏が廃区に

円山川築堤工事により移転

円山川の築堤工事に伴う移転により六地藏区が昨年12月末をもって廃区になりました。

同区は、堀川橋上流の円山川右岸沿いに連なる全世帯15

軒の集落でした。今回、国の円山川緊急治水対策整備の1環として築堤が拡幅されることになり全戸が立ち退きすることになりました。

男女共同参画プランを策定

みんな生きいき暮らしやすい社会を目指して

11月22日、豊岡市男女共同参画プランを策定しました。

このプラン（計画）は、男女が共に社会のあらゆる分野に参画し、経済・社会・文化的な利益と責任を分かち合う社会の実現を目指し、施策を推進するための指針となるものです。

策定にあたっては、学識経験者や各種団体の代表者などで組織する「豊岡市男女共同参画プラン推進懇話会」を中

心に、市民意識調査やパブリックコメントなどの意見を反映してまとめました。

プランには、「共同参画の促進」「意識改革」「労働環境の改善」「福祉充実と健康の保持増進」の4つの基本目標を掲げるとともに、その実現に向けての役割分担などを明記しています。

計画期間は平成19年度から23年度までの5年間です。市では、今後、このプランをも



▲4つの基本目標を掲げた男女共同参画プラン

特別養護老人ホーム「楽々むら」がオープン

12月20日、社会福祉法人あまのほ（西村 肇理事長）が城崎町楽々浦に整備を進めていた特別養護老人ホーム「楽々むら」がオープンしました。

豊岡市で7番目となる同ホームは、楽々浦湾を一望できる水と山に囲まれた自然豊かな場所に建設され、鉄筋コンクリート造3階建、延床面積約4,800平方メートルです。全室個室の特養ホーム（定員

80人）をはじめ、ショートステイ（20人）やデイサービス（15人）などの居宅介護支援事業が行われます。

竣工式で西村理事長は、「豊岡市をいつまでも住み続けたいまちにするためこの施設を造りました。地域との交流も進めていきますので、皆さんにはまちの新しい財産として育ててほしいと思います」と話していました。



▲特別養護老人ホーム「楽々むら」（中央）と地域との交流施設「八角堂」（左）

3/22

オープン
OPEN

地域交流センター コウノトリ本舗

市では、県立コウノトリの郷公園(豊岡市祥雲寺)の駐車場付近に、環境と経済がお互いに高い
合い、共鳴していくモデル事業として、市立地域交流センターの整備を進めています。

この施設の名称が「コウノトリ本舗」に決まり、3月22日(木)、オープンすることになりました。

地域づくりと経済効果の 両立を目指す

平成17年9月のコウノトリ
放鳥以降、コウノトリの取り
組みが全国から注目されるこ
ととなり、郷公園への来訪者
も急増しています。

これらの状況を踏まえ、豊
岡市の文化・風土に培われた
物産の販売や観光情報の提供
などを行い、地域づくりと経
済効果の両立を目指そうとす
る施設を郷公園前に整備す
ることにしました。

「コウノトリ本舗」という
名前は、コウノトリをシンボ
ルとして、豊岡の新たな価値
を創り出し販売していきたい
との願いから付けました。

「コウノトリ本舗」の概要

■構造等

木造平屋建 303.7㎡

■内容

物販コーナー、インフォメ
ーションコーナー、研修コ
ーナーなど

■業務

豊岡の文化・風土に培われ
た物産の販売。豊岡の観光
情報の提供。市民と来訪者
との交流など

運営は市内17事業者から なる指定管理者

この施設は、市が整備しま
すが、その運営は指定管理者
に任せることとしています。
市内の17事業者により設立さ
れた「コウノトリ羽ばたく会
株式会社」が、昨年の12月議
会の議決を経て、指定管理者
として指定されました。

「指定管理者の概要」

■名称 コウノトリ羽ばたく
会株式会社

■資本金 2,800万円

■設立年月 平成18年10月

■代表取締役 脇 稔さん
(丸萬中源(株)社長)

■指定期間 平成19年1月1
日～平成22年9月30日



▲コウノトリ本舗で取扱い予定されている商品の一
部。今後、新商品も開発される予定

取扱商品は地元産で環境 に配慮したもの

同指定管理者では、コウノ
トリ本舗で取り扱う商品選定
の基本的な考え方を次のとお
り取りまとめました。地元
の生産品や雇用の拡大に貢献
し、豊岡の自然と人々の健康
を害しないものを選定の基本
とすることとしています。

「商品選定の基本方針」

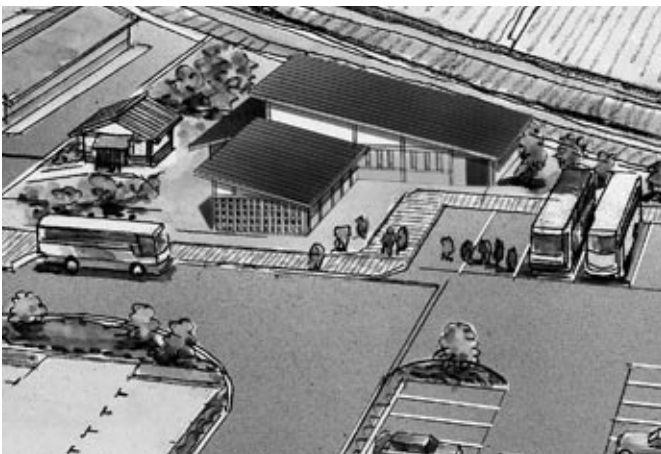
① 地元の豊岡市内で収穫・生
産されたものを使用してい
ること。

② 地元の豊岡市内で加工・製
造されたものであること。

③ 食品では化学調味料・保存
料などの合成添加物を使用
していないもの。

④ 環境に配慮した素材・製法
などで作られたもの。

以上4点のいずれかに該当
することを基本としますが、
地元を但馬地域、兵庫県に広
げて考える必要がある場合
や、添加物や化学肥料などを
柔軟に考える必要がある場合
には個別に検討します。



▲コウノトリの郷公園駐車場付近に建設される「コウノトリ本舗」の
完成イメージ図

《問合せ》

■施設に関すること コウノトリ共生課

■商品選定など運営に関すること

コウノトリ羽ばたく会株式会社

(丸萬中源株式会社内 脇さん) ☎ 23-7222